



# コマンドラインインターフェイスの使用

---

この章は、次の内容で構成されています。

- [CLI コマンドのキーボードショートカット \(2 ページ\)](#)
- [対話型ヘルプ機能の使用 \(4 ページ\)](#)

## CLI コマンドのキーボードショートカット

次の表には、コントローラのコマンドラインを入力し、編集するのに役立つ CLI キーボードショートカットを示します。

表 1: CLI コマンドのキーボードショートカット

アクション	説明	キーボードのショートカット
変更	カーソルの位置にある単語を小文字に変更します。	Esc+l
	カーソルの位置にある単語を大文字に変更します。	Esc+u
削除	カーソルの左にある文字。	Ctrl+h、Delete、または Back Space キー
	カーソル位置から行の先頭までのすべての文字。	Ctrl+u
	カーソル位置から行の末尾までのすべての文字。	Ctrl+k
	カーソル位置から単語の末尾までのすべての文字。	Esc+d
	カーソル位置の左の単語。	Ctrl+w または Esc Backspace
詳細な出力を表示します。	詳細出力を終了します。	q、Q、または Ctrl+C
	次の追加画面。デフォルトは 1 画面です。複数の画面を表示するには、Space キーを押す前に番号を入力します。	Space
	次の行。デフォルトは 1 行です。複数の行を表示するには、Enter キーを押す前に番号を入力します。	Enter
Enter または Return キー文字。		Ctrl+m
コマンドまたは省略形を展開します。		Ctrl+t または Tab キー
カーソルを移動します。	左（後ろ）に 1 文字。	Ctrl+b または左矢印キー
	右（前）に 1 文字。	Ctrl+f または右矢印キー

アクション	説明	キーボードのショートカット
	現在の単語または以前に入力した単語の先頭まで、左（後ろ）に1単語。	Esc+b
	現在の単語または次の単語の末尾まで、右（前）に1単語。	Esc+f
	コマンドラインの先頭へ移動します。	Ctrl+a
	行の末尾。	Ctrl+e
	プロンプトで画面を再描画します。	Ctrl+l または Ctrl+r
	任意の設定モードから EXEC モードに戻ります。	Ctrl-z
	前のモードに戻るか、または EXEC モードから CLI を終了します。	exit コマンド
	カーソルの左にある文字を、カーソル位置の文字と置き換えます。	Ctrl+t

## 対話型ヘルプ機能の使用

疑問符 (?) 文字を入力すると、コマンドラインにコマンドについて、次の種類のヘルプが表示されます。次の表に、対話型ヘルプ機能のリストを示します。

表 2: 対話型ヘルプ機能のリスト

コマンド	説明
help	任意のコマンドモードでヘルプ機能を簡単に説明します。
コマンドプロンプトで?を入力	特定のコマンドモードで使用可能なすべてのコマンドをリストします。
コマンドの一部?	文字列で始まるコマンドの一覧を表示します。
コマンドの一部<Tab>	特定のコマンド名を補完します。
コマンド?	コマンドに関連付けられたキーワード、引数、またはその両方を示します。
コマンド キーワード?	キーワードに関連する引数の一覧を表示します。

## help コマンドの使用方法

### 始める前に

キーボード コマンドを検索するには、ルート レベルで **help** コマンドを使用します。

### help

ヘルプは、疑問符「?」を入力することによって、コマンドの任意の位置で、要求できます。一致する項目がない場合、ヘルプリストは空になります。?を入力して利用できるオプションが表示されるまで、後ろに戻る必要があります。次の2つのタイプのヘルプを使用できます。

1. コマンド引数を入力する準備ができているときに、詳細なヘルプを利用でき、使用できる各引数が説明されます。
2. 引数の一部を入力し、入力した引数と一致する引数を知りたいときに、部分的なヘルプが提供されます (show pr? など)。

例:

```
> help
HELP:
Special keys:
  DEL, BS... delete previous character
```

```

Ctrl-A .... go to beginning of line
Ctrl-E .... go to end of line
Ctrl-F .... go forward one character
Ctrl-B .... go backward one character
Ctrl-D .... delete current character
Ctrl-U, X. delete to beginning of line
Ctrl-K .... delete to end of line
Ctrl-W .... delete previous word
Ctrl-T .... transpose previous character
Ctrl-P .... go to previous line in history buffer
Ctrl-N .... go to next line in history buffer
Ctrl-Z .... return to root command prompt
Tab, <SPACE> command-line completion
Exit .... go to next lower command prompt
? .... list choices

```

## ? コマンドの使用法

### 始める前に

コマンドツリーの現在レベルのコマンドすべてや、特定のコマンドの詳細情報を表示するには、? コマンドを使用します。

### コマンド名 ?

コマンド情報の要求を入力するときには、**command name** と ? の間にスペースを入れてください。

### 例

このコマンドは、ルートレベルから使用可能なすべてのコマンドとレベルを示します。

```

> ?
clear          Clear selected configuration elements.
config         Configure switch options and settings.
debug         Manages system debug options.
help          Help
linktest      Perform a link test to a specified MAC address.
logout        Exit this session. Any unsaved changes are lost.
ping          Send ICMP echo packets to a specified IP address.
reset         Reset options.
save          Save switch configurations.
show          Display switch options and settings.
transfer      Transfer a file to or from the switch.

```

## コマンドの一部と ? の使用法

### 始める前に

文字列で始まるコマンドの一覧を表示するには、コマンドの一部と ? を使用します。

### partial command?

コマンドと疑問符の間にスペースは使用できません。

次に、文字列「ad」で始まるコマンドを出力する例を示します。

```
> controller> config>ad?
```

文字列「ad」と一致するコマンドは、次のとおりです。

```
advanced
```

## コマンド名の一部と <tab> の使用法

始める前に

途中まで入力したコマンド名をすべて入力するには、コマンドの一部と <tab> を使用します。

**partial command<tab>**

コマンドと <tab> 間にスペースは使用できません。

次に、途中まで入力した文字列「cert」で始まるコマンド名をすべて入力する例を示します。

```
Controller >config>cert<tab> certificate
```

## コマンドと ? の使用法

例

コマンドに関連するキーワード、引数、または両方を一覧表示するには、コマンドと ? を使用します。

**command-name ?**

コマンドと疑問符の間にスペースが必要です。

次に、acl コマンドの引数およびキーワードをリストする例を示します。

```
Controller >config acl ?
```

以下に類似した情報が表示されます。

apply	Applies the ACL to the data path.
counter	Start/Stop the ACL Counters.
create	Create a new ACL.
delete	Delete an ACL.
rule	Configure rules in the ACL.
cpu	Configure the CPU ACL Information

## コマンド キーワード?

キーワードに関連する引数の一覧を表示するには、コマンド キーワードと ? を使用します。

```
command keyword ?
```

キーワードと疑問符の間にスペースが必要です。

次に、キーワード `cpu` に関連する引数を表示する例を示します。

```
Controller >config acl cpu ?
```

以下に類似した情報が表示されます。

```
none          None - Disable the CPU ACL  
<name>       <name> - Name of the CPU ACL
```

